

# 北海道大学公共政策大学院主催

入場  
無料

【科学技術と政策が会うところ  
～技術抜きでは進まない現代公共政策～】

11/12(木)18:00-19:30 人文・社会科学総合教育研究棟W101

## 講演「技術政策と政策のための技術」

北海道大学公共政策大学院教授 鈴木一人

立命館大学国際関係学部中途退学、同大学院国際関係研究科博士後期課程退学後、英国サセックス大学ヨーロッパ研究所博士課程修了。筑波大学大学院人文社会科学研究科准教授などを経て、現在、北海道大学公共政策大学院教授。専攻は、国際政治、ヨーロッパ研究、宇宙政策。著書に『宇宙開発と国際政治』(岩波書店)、『技術・環境・エネルギーの連動リスク』(シリーズ 日本の安全保障 第7巻)(共著)

食糧政策、医療政策、少子高齢化に伴うロボット技術などの無人化技術、治水政策、交通政策など現代社会は複雑化し、様々な問題を解決するために科学技術の応用が重要になっています。公共政策大学院では技術政策コースを設けて、どのように技術を公共政策に活かすのか、公共政策の問題を技術を通じてどう解決するかを考えます。

※対象:理系学部3年生で技術政策に関わる分野に就職を希望している人、理系学部4年生で就職か進学か迷っている人(文系学部学生も歓迎)

【公務員の仕事研究～行財政改革は何のために～】

11/16(月)18:15-19:45 人文・社会科学総合教育研究棟W101

## 講演「北海道の行政改革の取り組み」

北海道総務部行政改革局行政改革課長 辻井宏文

1989年北海道大学経済学部経済学科卒。1990年に北海道入庁後、主に道の行財政関係部局や総務省自治財政局(地域企業経営企画室課長補佐2009.4～2011.3)勤務を経て2014より現職

社会基盤を形成し、あるいは人々の生活を直接・間接的に支える、公務員という仕事の現実について、あなたはどれくらい知っていますか？産業構造、人口構成、社会システムが変化し続ける現在の日本で、公務員が何と格闘し、どんな情熱を持って仕事に当たっているのか。行政改革の最前線で活躍する道庁の現職公務員が、皆さんに実例を紹介してくれます。

※対象:学部3年生で来年公務員試験の受験を検討している人、学部4年生で就職か進学か迷っている人

主催:北海道大学公共政策大学院 協力:北海道大学キャリアセンター  
お問い合わせ先: ☎ 011-706-4723 Email: office@hops.hokudai.ac.jp(北大公共政策大学院)

【北海道大学公共政策大学院 平成28年4月入学者 追加募集実施】

(詳細情報は11月上旬に公開いたします。) <http://www.hops.hokudai.ac.jp>

お問い合わせ先: ☎ 011-706-3120/3121 Email: hops@juris.hokudai.ac.jp  
(北海道大学大学院法学研究科・法学部教務担当/公共政策大学院担当) Ver.2

公務員就職ガイド